

日本心理臨床学会第 42 回大会 一般公開プログラム

1. 会 期：2023 年 9 月 1 日(金)～3 日(日)
※9 月 1 日(金)は一般参加不可
2. 会 場：パシフィコ横浜
(横浜市西区みなとみらい 1-1-1)
3. アクセス：【東急東横線・みなとみらい線】
みなとみらい駅より徒歩 3 分
【JR 横浜線】
桜木町駅より徒歩 12 分
バス 7 分
タクシー 5 分

日本心理臨床学会大会は、日本心理臨床学会会員のみ参加可能ですが、講演やシンポジウムの一部を一般公開として、どなたにも参加いただけるようにしています。

会員ではない方は、事前の手続きや参加費は不要です。大会当日、会議センター1 階エントランスの総合案内受付にお越しく下さい。

この「一般公開プログラム」に記載されている講演やシンポジウム以外は、会員の研究発表を含め、参加することができませんので、あらかじめご了承ください。

一般公開

大会委員会企画特別講演

9月2日(土) 15:30~17:30
パシフィコ横浜 メインホール

ウクライナの歴史と現在
—ウクライナからの避難体験に基づく心理支援—

企画者：鶴 光代 (淑徳大学/委員)

元永 拓郎 (帝京大学/委員)

司会者：乾 吉佑 (多摩心理臨床研究室/委員)

講演者：Zhuravel Olha/ジュラベル・オルハ (ウクライナ 心理士)

通訳者：花村 カテリーナ (関西看護医療大学)

松丸 未来 (東京認知行動療法センター)

一般公開

奨励賞受賞者講演 4

9月2日(土) 15:30~16:30
パシフィコ横浜 502 会議室

カウンセラーの自己開示にはどのような効果があるのか

講演者：田中 健史朗 (山梨大学)

司会者：飯長 喜一郎 (日本女子大学名誉教授)

一般公開

カリキュラム委員会企画シンポジウム

9月3日(日) 10:00~12:00
パシフィコ横浜 502会議室

**公認心理師養成「大学(学部)カリキュラム」のこれから
ー協働に向けてー**

企画者: カリキュラム委員会

司会者: 鶴 光代 (淑徳大学/委員)

津川 律子 (日本大学/委員)

話題提供者: 石隈 利紀 (東京成徳大学/日本公認心理師協会)

元永 拓郎 (帝京大学/日本公認心理師養成機関連盟)

岩壁 茂 (立命館大学/委員長)

指定討論者: 吉橋 実里 (厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部精神・障害保健課/公認心理師制度推進室)

一般公開

学会企画特別講演

9月3日(日) 13:00~15:00
パシフィコ横浜 メインホール

**自然人類学から見えるヒトのこころ
ー心理臨床学から見える人間のこころとの対話の試みー**

講演者: 土肥 直美 (元琉球大学医学部)

司会・指定討論者: 皆藤 章 (奈良県立医科大学/委員)

片本 恵利 (沖縄国際大学)

企画者: 藤原 勝紀 (京都大学名誉教授/理事長)

**心理職が「分野汎用資格」であることの意義と課題
—「連携」の中の専門性のあり方—**

企画者： 奥村 茉莉子（日本公認心理師協会／委員長）

司会者： 樋口 純一郎（神戸市こども家庭センター／委員）

沢宮 容子（東京成徳大学／委員）

話題提供者： 「こども家庭庁・子ども家庭センターについて」

河村 のり子（こども家庭庁支援局虐待防止対策課長）

「児童虐待」

菅野 道英（元滋賀県彦根子ども家庭相談センター）

「家族問題（DV）」

西脇 喜恵子（東京有明医療大学）

「分野の枠を超える心理職の専門性」

石田 陽彦（関西大学／副委員長）

指定討論者： 信田 さよ子（原宿カウンセリングセンター／委員）